

## 【第 102 回対策本部会議】 9 月 14 日

健康福祉部長／8 日からの感染状況は、前の週の同じ曜日の人数を下回る減少傾向が続いている。

入院者は 99 人、病床使用率は 22.8%。4 日前の対策本部会議から 10.8 ポイント低下した。重症者は 1 人、使用率 2.1%。ホテル療養者は 88 人、使用率 17.8%。自宅療養者は 21 人。感染者数の減少とともに、使用率も下がってきている。

人口 10 万人あたりの 1 週間の感染者数は、全国的に減少傾向。13 日の時点で、佐賀県は 18.4 人、全国で 30 番目に下がった。

知事／直近 3 日間の感染者数は 10 人台。感染者グループを追い、封じ込めができてきている状況なのか。

健康福祉部長／感染者グループは接触者を追いかけて、捕捉もできている。

運輸会社と唐津から感染者が出ている。運輸会社は、定期的に検査し捕捉できている。デルタ株は、1つのグループの感染が長く続くことが多い。接触者には行動の自粛をお願いしている。引き続き追いかけていきたい。

知事／カクテル療法が使われていること、ワクチンの接種率が上がってきたことの効果があって、感染者数の減少につながっているのか。

医療統括監／抗体カクテル療法は、適用があれば使われているが、正確な数は把握できていない。また、ワクチンの接種率が高まることで効果はあると考えている。

ワクチンの接種が十分にできていても感染者が増加している国は、一度に規制を緩和してしまったため。日本では、感染対策をしつつワクチン接種を進めている。それならば、感染者数は減少すると考えている。

知事／22 日連続で前の週の同じ曜日の数値を下回っている。感染者グループを追って、囲い込みができつつある。県外との接触で陽性者が出た場合、広がりが大きいのがデルタ株の特徴。油断せずにきっちり下げきりたい。

今回の第 5 波で病床使用率が過去最高になり、まん延防止等重点措置の適用を申請した。皆さんの協力と唐津の頑張りもあり、本日の病床使用率は 22.8%に下がった。「プロジェクト M」も機能しており、ここでステージ 2 をしたい。

文化・スポーツ交流局長／ステージ 2 になったことを踏まえ、佐賀県民限定の「佐賀支え愛宿

泊キャンペーン」第3弾の新規予約受付を16日(木)から再開する。

適用期間は16日(木)~令和4年1月1日(土)のチェックアウトまで。今回の再開に合わせ、予約期間を12月末まで延長した。

店舗型旅行代理店、宿直割は16日から予約再開。オンライン旅行代理店は、手続きに時間がかかるため、じゃらん net、楽天トラベル、Yahoo!トラベル、ゆこゆこネットは、準備が整い次第順次再開する。

改めて、支え愛宿泊キャンペーンの中身を説明する。佐賀県民限定で、1人1泊1万円以上の場合には5,000円の割引、これに県内約1,000店舗で使える地域限定クーポン券2,000円分がついてくる。1泊2食つきの1万3000円の宿泊では、宿泊支払い額が8,000円となり、クーポン券2,000円分が付く。

感染対策しつつ、宿泊キャンペーンにも取り組んでいただきたい。

知事/佐賀県で感染が増えた時期に、10月、11月の予約がキャンセルになったと聞いている。ぜひ新規予約をお願いしたい。

ワクチン接種調整チームリーダー/県民ホールで行っている佐賀県接種会場のワクチン接種について報告する。

本県の12歳以上の1回目接種率は72.9%、2回目接種率61%。未接種者が減ってきている。これまで、対象者を絞り戦略的に接種してきた。ワクチン接種の最終段階に入り、モデルナ製を希望する県内在住、または在勤・在学の高校生以上を接種対象にする。

9月18日(土)~10月3日(日)の土日に、1回目の接種を6組実施する。その後、2回目の接種に入り、最終日は10月31日(日)。

予約は、Web または LINE で受け付ける。予約方法の詳細は、9月16日(木)正午から県ホームページでお知らせする。

知事/ワクチン接種は最終段階に入り、希望するすべての人が予約できるところまできた。市町の接種会場、かかりつけ医、県の大規模接種会場で、希望する最後の1人まで接種できるよう体制をつくっていききたい。

接種が済んでいると、重症化のリスクが極端に低い。感染は未接種の方から多く出ている。ワクチン接種はそれぞれの希望で行うが、県としては接種を推奨する。

感染レベルの局面がステージ2になった。3回目の医療環境を守るための非常警戒措置は、皆さんの力で感染者の減少に成功しつつある。過去2回も、ステージ1まで落とし込みに成功した。ここが、最後の踏ん張りどころ。

そして、感染症対策をしっかりとした上で、飲食店を利用したり県内で宿泊したりと、傷ついている事業者の皆さんへの支援もお願いしたい。

今週末、シルバーウィークで土日月と連休になる。連休から感染者が増える。これを何度も繰り返してきた。シルバーウィークは、県内で過ごしてほしい。

佐賀県は、重症者が少ない。ポイントは早期治療。早い段階で医療機関を受診することで、症状に合った医療を展開する。我慢せずに医療機関を受診してほしい。それが感染拡大を防ぎ、ご本人の病状の深刻化させないことにつながる。

医療機関をはじめ、介護、福祉、保育所、教育現場の皆さん、保健所、ワクチン現場の皆さん、県民の皆さん方のそれぞれの取組に心から感謝したい。

これからも、チーム佐賀・オール佐賀で1つになって乗り越えていきたい。